みどりの東北
Midori no Tohoku

No.259
令和７年 2025.10
林野庁 東北森林管理局
Tohoku National Forest Regional Office

CONTENTS

特集コーナー …………………… 1
使える！ 行政情報＆研究・技術の参考情報 …………… 2
地域発NEWS …………………… 3~6
国有林野所在市町村の魅力紹介 …………………… 7~8
地域のこの人 …………………… 9
イベント情報・採用情報 …………… 10

うるしの分収造林（二戸市浄法寺町）
［提供：岩手北部森林管理署］

今月のTopics

●白神山地世界遺産地域の管理に関する懇談会

8月26日、藤里町総合開発センターで標記の懇談会が開催されました。懇談会は、地域住民や関係団体が行政機関と情報を共有し、意見交換する機会であり、出席者から「自然、文化、人間が共生しながら、地域の活性化につなげるべき」、「ユネスコエコパークに登録されるよう活動するべき」など様々な提案があり、活発な意見交換が行われまし

●樹氷の復活を願い　オオシラビソの稚樹移植活動

山形県民の宝である樹氷の復活に向け、蔵王連峰の特徴的な植生であり、樹氷を形成するオオシラビソ林を再生するための稚樹移植活動を、８月30日（主催：樹氷復活県民会議）と９月27日（主催：山形新聞、山形放送）に山形森林管理署が協力して開催しました。

９月27日は、参加者がオオシラビソの枯死問題に理解を深め、再生の願いを込めながら、現地に稚樹を植えました。樹氷復活を願い、官民による活動が広がりを見せています。

特集コーナー

国有林野で今起こっている最新情報を
お伝えしています。

あの森林はいま

朝日庄内森林生態系保全センター

朝日庄内森林生態系保全センターでは、森林生態系保護地域や緑の回廊等において、針広混交林化及び森林再生に係る事業を実施しています。今後の施業に参考となればと思い、現在の状況を紹介します。

当センターは、平成16年３月に朝日庄内森林環境保全ふれあいセンターとして発足、一般会計化に伴い森林生態系保全センターに改編され、貴重な森林生態系を適切に保全管理するため、植生等のモニタリング調査、森林生態系回復措置等を実施することが求められました。

このため、朝日山地森林生態系保護地域内の人工林の針広混交林化を図り、将来的に天然林に導くために必要な施業を行ってきました。

平成27年度には山形署管内で現地検討会を開催。今年、現地検討会から10年が経過し、現地を見る機会を得ました。搬出路跡等間伐施業箇所には様々な樹種が侵入しており、針広混交林化の兆しが見えました。今後さらに施業を行うことで、広葉樹等が侵入しやすい環境が整えられ、天然林に導くことができると考えています。

また、最上支署管内にある緑の回廊設定区域内のスキー場跡地の森林再生に携わりました。通常では森林に戻すことは難しいと考えられてきたスキー場ゲレンデ跡地に、苗木を植えて育つか、刈払い等の補助作業で育つか、自然のままで再生するのか区域を分けて比較しました。

この森林再生事業地は、実施協議会による議論を経て、また多くの方の協力を得て、平成19年に最初の刈払い、平成20年～23年に植栽等を実施しました。

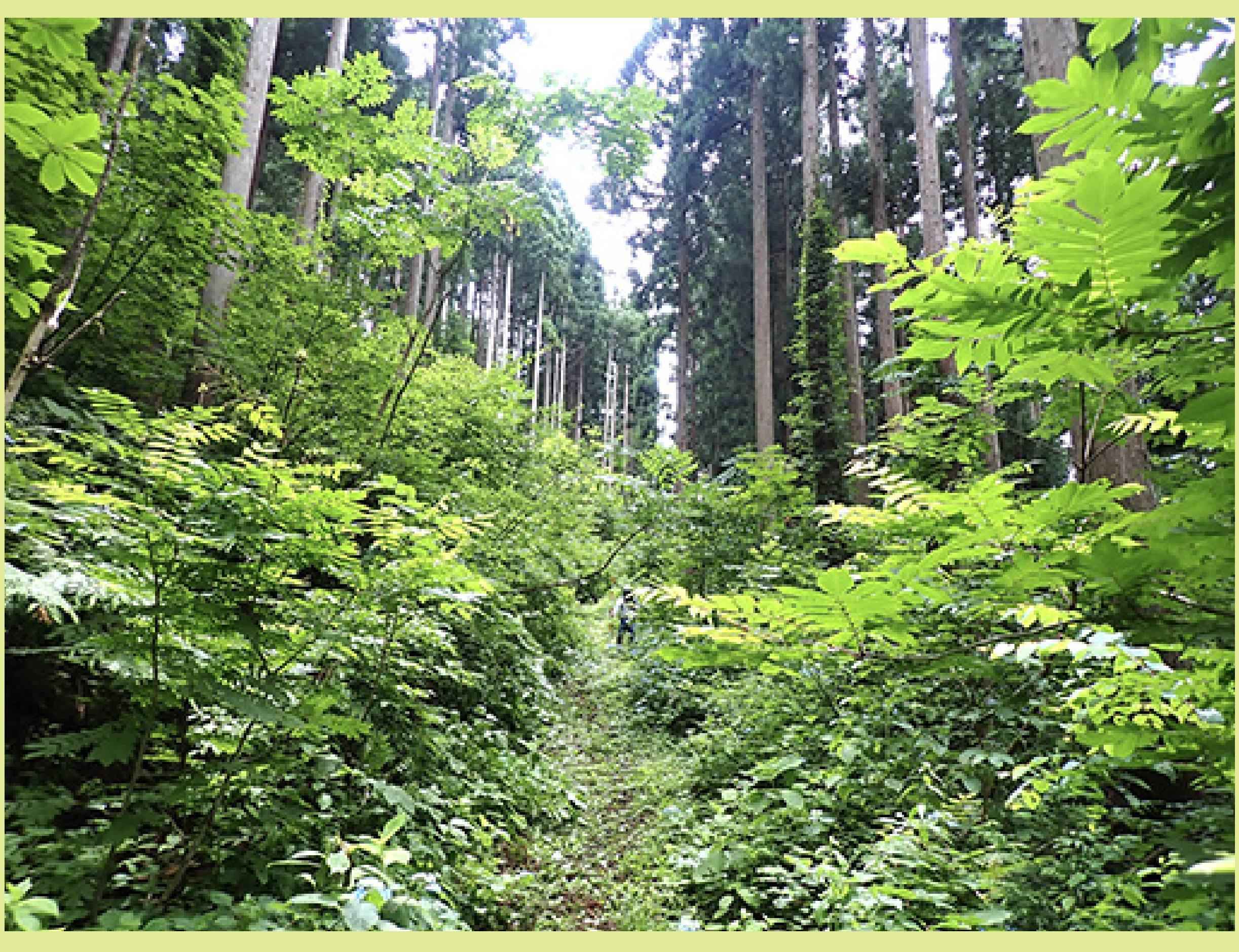
最初の植栽から17年が経過し、現地を確認したところ、ブナやイタヤカエデを植栽した箇所は比較的回復が遅れ気味でしたが、刈払い実施箇所や自然の推移に委ねた箇所は、広葉樹に限らず実生のマツ、スギといった針葉樹も侵入していました。

地形、地質、埋土種子等の条件で回復の状況は異なると思いますが、自然の推移のなかで森林がどう変化するか、今後も注目していきたいと考えています。

森林資源の適正な管理及び利用が求められているなか、森林を多様で健全な姿へと誘導していく過程で、当センターのこれまでの取組が一つの参考になればと思います。

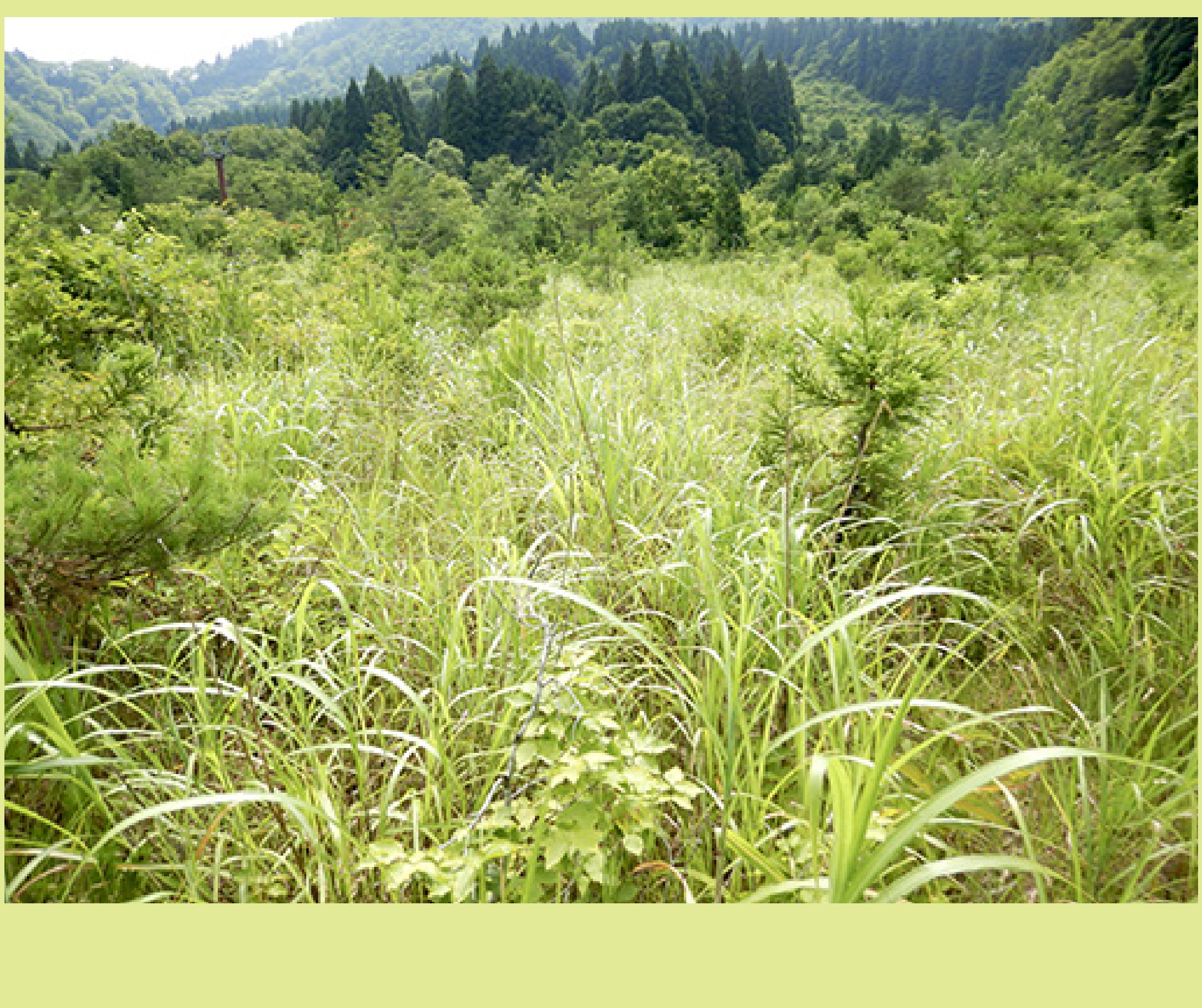
←間伐後の状況（山形署管内
H27検討会資料より）

搬出路跡への広葉樹
侵入状況（R7.7撮影）↓



←H21植栽時の状況（最上支署管内
H25実施協議会資料より）

植栽ブナのほか実生のマツ、
スギを確認（R7.7撮影）↓



使える！

行政情報&研究・技術の参考情報

森林・林業に関して役立つ行政の情報や研究技術情報を紹介しています。

森林計画の意見募集を始めます！

東北森林管理局では、国有林野の管理経営に関する基本的な事項等を定めた地域管理経営計画の案を作成するにあたり、住民懇談会を開催し、「地元国有林における多様な森林づくり、自然保護、土砂流出対策、森林環境教育、国産材の安定供給、民国連携」等にかかる様々なご意見をお聴きし、計画に反映してきたところです。

しかしながら、近年、住民懇談会については、「地域住民の参加が少ない」「若者の参加が困難な開催形式である」等の問題点が明らかになったことから、今後、幅広い年代層からの意見を募集できるよう、①よりわかりやすい資料の作成、②ホームページへの資料の掲載、③意見提出方法の見直しなどの改善に取り組み、今年度より局ホームページによる意見募集を行うこととしました。

今回、意見募集を図る森林計画区は、①津軽（青森県：津軽署・金木支署）、②久慈・閉伊川（岩手県：三陸北部署・久慈支署）、③置賜（山形県：置賜署）の３計画区です。

局ホームページ上に、この３計画区に関する意見を提出するための回答フォームを準備します。

この回答フォーム内には、①氏名、②都道府県、③住所、④年代、⑤ご意見の内容等を記載いただく内容となっています。

意見募集の期間は、11月１日(土)から15日(土)までの15日間を予定しておりますので、皆様からのご意見をお寄せください。

白神山地（津軽森林管理署管内）

詳しくはこちら→

ご関心のある方は、東北森林管理局計画課（TEL：018-836-2206）へお問合せ下さい。

林木遺伝子銀行110番による後継樹の里帰り

林木育種センターは、天然記念物や巨樹・名木等の樹木を対象に、それらが老齢化や災害等で衰弱している場合、所有者の要請に応じて、後継樹としてさし木やつぎ木によりクローン苗木を殖やして所有者にお返しする（里帰りさせる）「林木遺伝子銀行110番」を平成15年度より行っています。東北育種場では、これまでに50件の里帰りを実施しています。ここでは令和７年度に里帰りした２件について概要を紹介します。

青森県指定天然記念物「西光寺のシダレザクラ」（青森県野辺地町）

シダレザクラ本来の自生地ではない青森県で推定樹齢300年を超えて生育しており、天然記念物に指定されています。近年樹勢が衰え幹の空洞化が進んだため、所有者から要請があり、後継樹をつぎ木により殖やし、４月下旬に里帰りしました。

里帰りした「西光寺のシダレザクラ」の後継樹の植樹

「千年杉」（岩手県紫波町）

樹齢は約1,000年、志賀理和気神社のご神木として祀られています。平成19年の水害で志賀理和気神社が浸水被害に遭い、移転が決まったことから、所有者からの要請がありました。このため、後継樹をさし木により殖やし、６月中旬に里帰りしました。

地域で大切にされている巨樹や名木等がありましたら、東北育種場までご相談をお願いします。

ご関心のある方は、林木育種センター東北育種場（TEL：019-688-4518）へお問合せ下さい。

地域発NEWS
（治山・林道事業の取組）

各（支）署・センターでは、集中豪雨や台風等により被災した山地の復旧整備、機能の低下した森林整備等を推進したり、森林の整備・保全や林産物の供給等を効率的に行うための路網整備を推進したりしています。

地域の安全・安心を守る治山事業
岩手

三陸北部森林管理署

近年、局地的な集中豪雨や台風などにより山地災害の発生が多くなっています。

当署管内でも、令和元年10月の台風第19号において、24時間降水量300mm以上の降雨があり、宮古市、山田町の国有林内で土石流が発生、下流の民家、生活道路等が被害を受けました。

現在も渓流内には大量の土砂が堆積しており、今後の豪雨による土石流の危険性があるため、当署では令和２年度から治山事業による復旧対策に取り組んでおり、令和６年度まで、コンクリート谷止工３基、鋼製枠谷止工３基が完成しています。

治山ダムの谷止工は、土砂の流出を抑えるための機能だけではなく、渓流内の勾配を緩やかにすることで堆積土砂の移動を防止し、土石流の発生を抑える機能もありますが、発生した場合でも、下流への被害を最小限にする効果があります。

今年度は、山田町船越の半崎国有林内において、コンクリート谷止工１基、鋼製枠谷止工１基を計画しており、復旧工事を行っているところです。

今後も効果的な治山事業を実施することにより、森林の持つ様々な機能を向上させ、地域の皆さんが安心・安全に暮らせるよう、これからも災害に強い森づくりに取り組んでいきます。

令和６年度に完成したコンクリート谷止工
（山田町豊間根 東山国有林内）

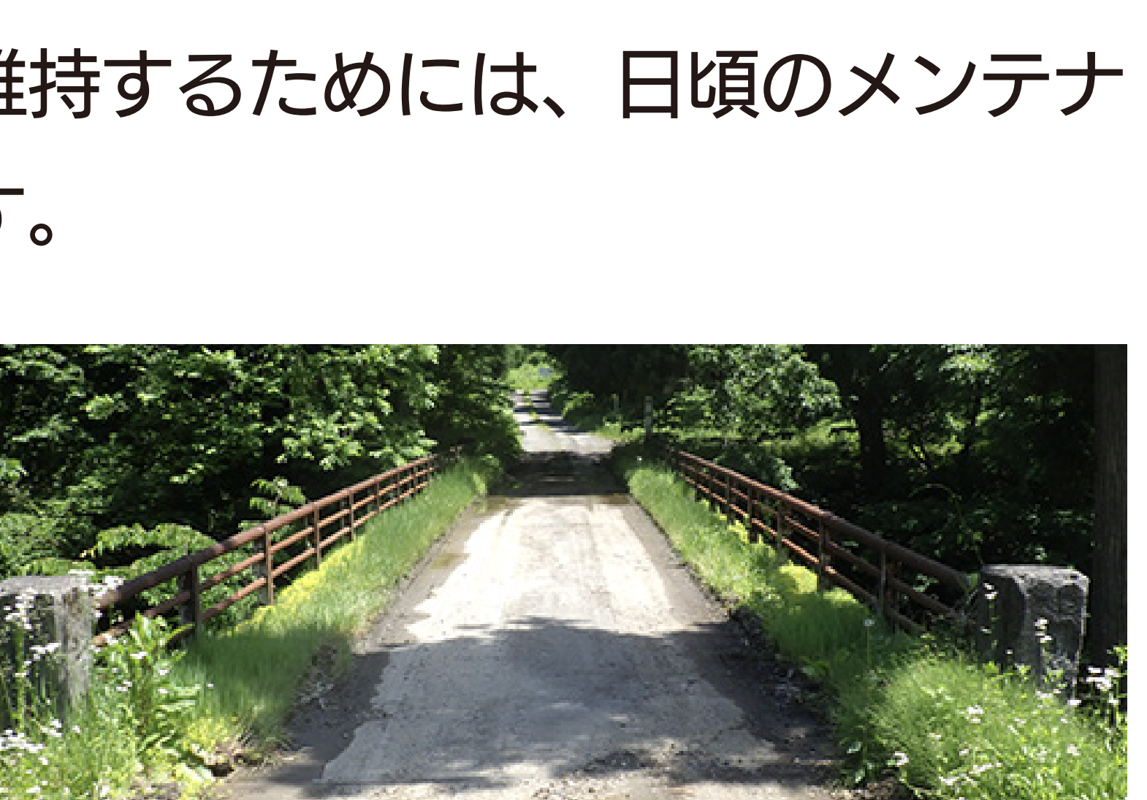
林道の長期的な利用に向けて
秋田

秋田森林管理署湯沢支署

森林には、「林道」と呼ばれる道路が整備されています。木材の搬出や森林整備に用いられるほか、登山などの森林レクリエーションにおけるアクセス手段として利用されています。

しかし、豪雨災害が起こると、林道が破壊され、安全に通行することができない状態になってしまいます。また、林道を維持管理せずに長期間放置すると、雨によって運ばれた土砂が排水設備を埋めてしまうなど、林道設備としての機能が失われ、災害に弱い林道になってしまいます。林道を安全な状態に維持するためには、日頃のメンテナンスが必要です。

このようなことから、当支署では林道を定期的に点検しています。点検の結果、車両が通行できないほど大規模な被害が発見された場合は、工事による林道の復旧を検討します。一方、日常的なメンテナンスとして、排水溝や橋の掃除、路面を流れる水の処理、道路上の落石除去、見通しが悪い箇所の草刈りなどは、支署職員によって対応しています。


橋の清掃前（上）と清掃後（下）の様子

当支署では新しい林道を作成し、路網整備の拡充を行っていますが、それと同時に、今ある林道を、長く、安全に、安心して使えるよう、これからも林道の維持管理に努めてまいります。

地域発NEWS
（森林整備等の取組）

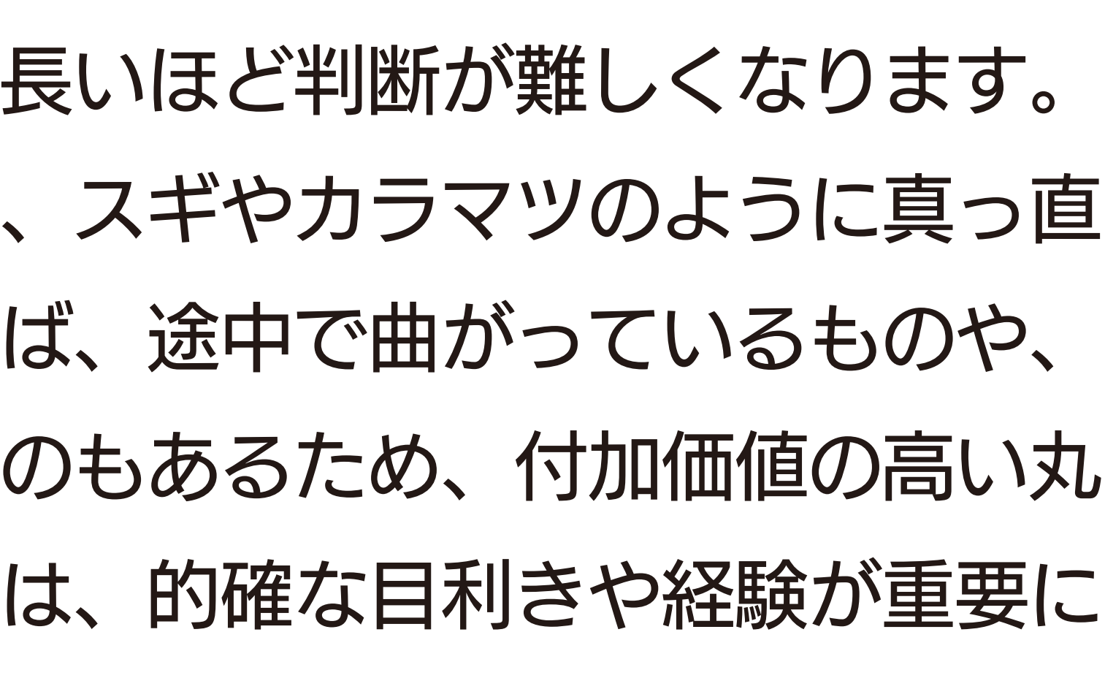
各（支）署・センターでは、植栽、保育、間伐等の森林整備を適切に行うことで、健全な森林を造成し、資源の循環利用を推進したり、地域の木材の安定供給体制を構築するため、製材・合板工場等の需要者と協定を締結したりしています。

ヒバの採材は難しい！
青森

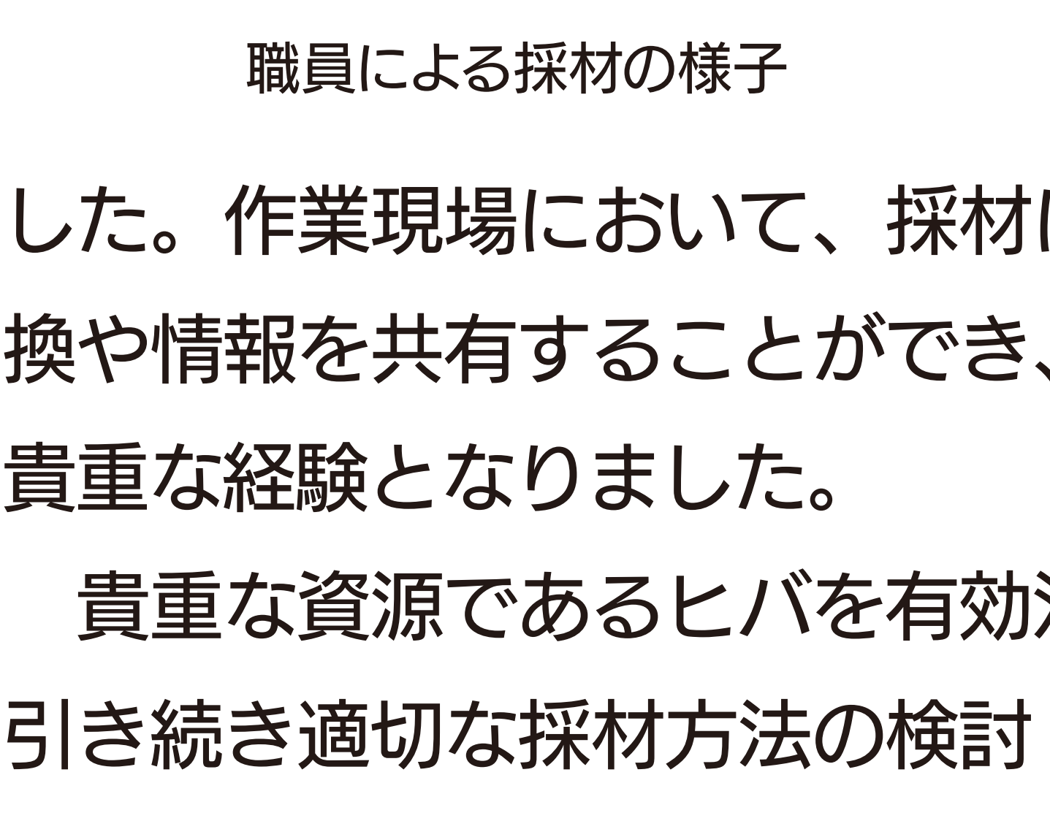
下北森林管理署

日本三大美林の１つであるヒバ林は、約８割が青森県に分布しており、「青森ヒバ」として古くから神社仏閣や一般住宅の土台や柱として人々に親しまれています。当署管内にも多くのヒバ林が存在し、今年度も請負によるヒバの森林環境保全整備事業が始まりました。

伐採したヒバは、採材※を行いますが、どの長さで切れば価値の高い丸太になるのか、長ければ長いほど判断が難しくなります。また、ヒバには、スギやカラマツのように真っ直ぐなものもあれば、途中で曲がっているものや、ねじれているものもあるため、付加価値の高い丸太を生産するには、的確な目利きや経験が重要になってきます。


事業体による採材の様子

当署では、作業開始にあわせて、請負事業体と採材方法の考え方や、注意点などについて勉強会を開催しました。作業現場において、採材についての意見交換や情報を共有することができ、職員にとっても貴重な経験となりました。


職員による採材の様子

貴重な資源であるヒバを有効活用できるよう、引き続き適切な採材方法の検討・指導を行っていきます。

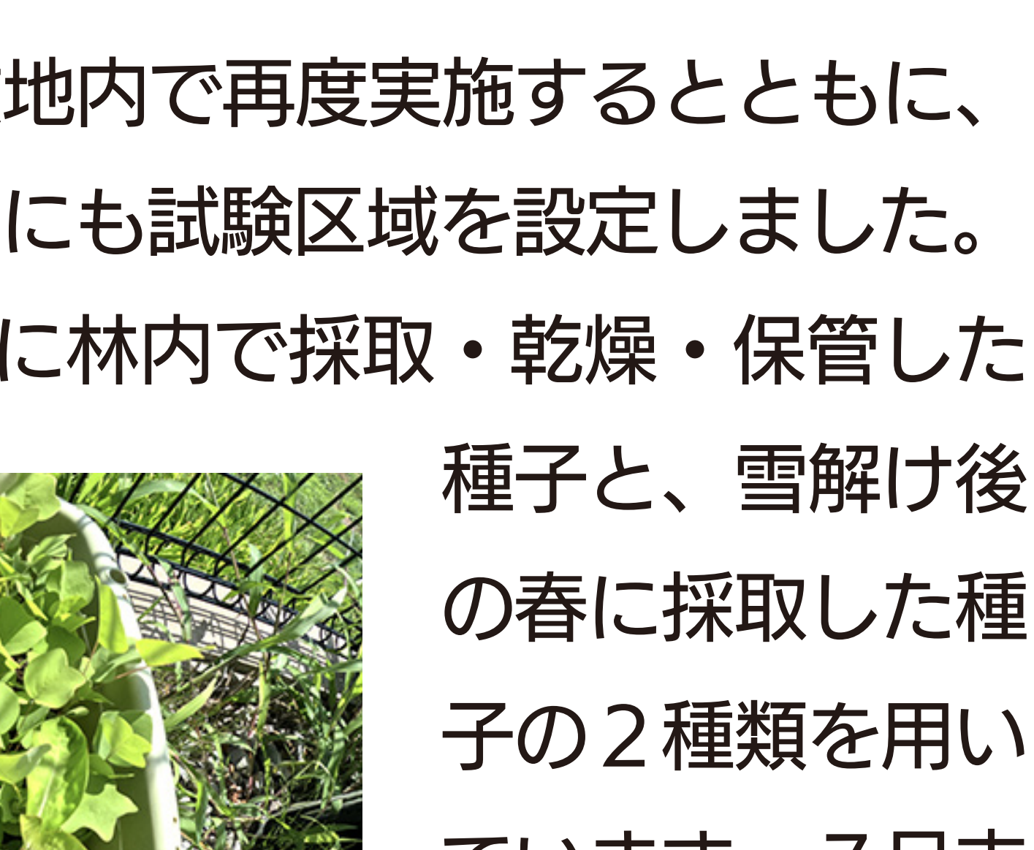
※決まった長さ（現在は最長で８m程度）に切り、丸太にする作業

早生樹ユリノキの発芽率についての検証
青森

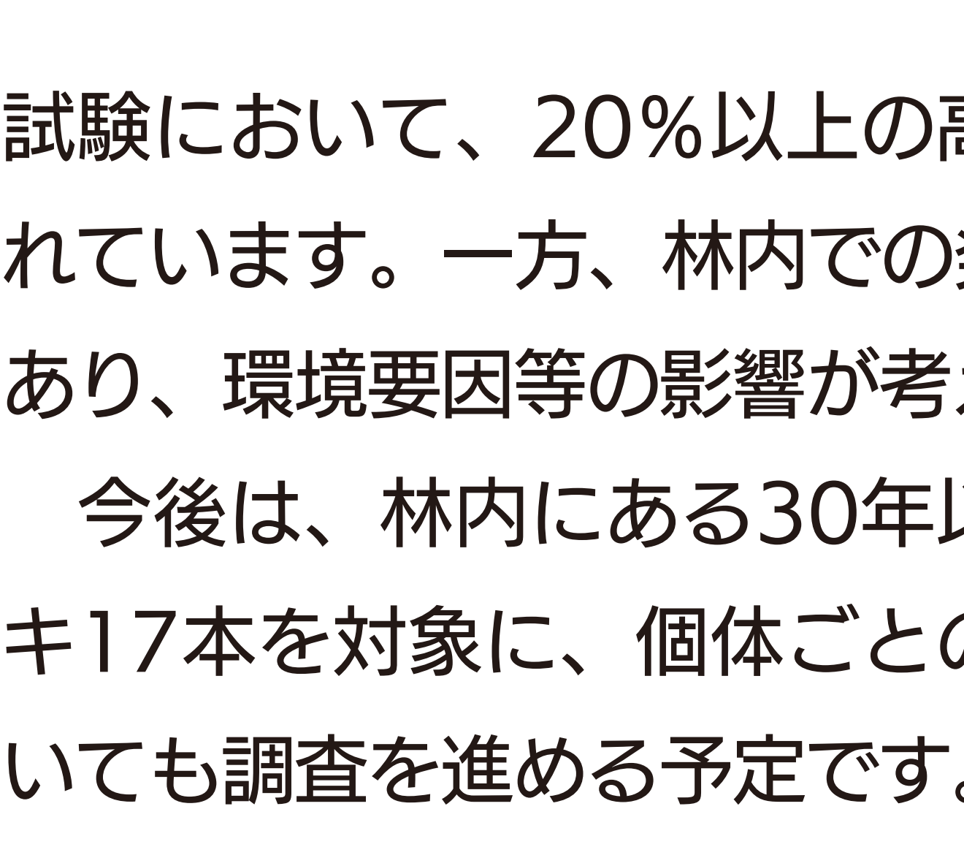
森林技術・支援センター

当センターでは、成長が早い樹種として注目されているユリノキについて、従来の造林樹種との比較を含めた検証を進めています。また、ユリノキは外来種であるため、周辺の森林環境への影響についても併せて調査を行っています。

ユリノキの発芽率は既報において3.1％以下との報告例がありますが、令和３年度に当センターで実施したプランター試験では、12.6％という高い発芽率が確認されました。この結果を踏まえ、同条件でのプランター試験をセンター敷地内で再度実施するとともに、種子採取地の林内にも試験区域を設定しました。


林内播種※試験の様子

播種※には、秋に林内で採取・乾燥・保管した種子と、雪解け後の春に採取した種子の２種類を用いています。７月末時点では、令和３年度と同様の条件で春採取した種子によるプランター試験において、20％以上の高い発芽率が確認されています。一方、林内での発芽率は低い傾向にあり、環境要因等の影響が考えられます。


ユリノキの発芽状況

今後は、林内にある30年以上経過したユリノキ17本を対象に、個体ごとの発芽率の違いについても調査を進める予定です。

※播種（はしゅ）：種をまくこと。

地域発NEWS
（病虫獣害対策・森林生態系保全等への取組）

各（支）署・センターでは、希少な高山植物や生態系への脅威となる深刻な病害虫や動物による森林被害への対策を推進したり、森林生態系の保全・管理や自然再生、希少な野生生物の保護等をしたりしています。

移入植物から早池峰地域を守る

岩手

岩手南部森林管理署遠野支署

支署管内にある早池峰山（標高1,917m）は、北上山地の最高峰で日本の百名山に加えて花の百名山として知られ、固有種（ハヤチネウスユキソウなど）が多く人気のある山です。

この早池峰地域において、移入植物であるセイヨウタンポポ、オオバコ、オオハンゴンソウが自生地を拡げつつあることから、高山植物の保護を目的として、毎年、関係機関、団体、ボランティアで駆除活動を行っています。この活動には当支署職員も参加しており、今年度は、第１回目と第３回目の駆除活動に参加しました。

第１回目は、６月６日に「河原の坊総合休憩所から小田越登山口」間に自生するセイヨウタンポポとオオバコの駆除に総勢33名（支署職員４名）が参加し、10.7kgを駆除しました。参加者からは、年々少なくなっているとの声が聞こえました。第３回目は、８月９日に「岳駐車場から笠詰キャンプ場」までのオオハンゴンソウの駆除に総勢28名（支署職員３名）が参加し、73.5kgを駆除しました。

オオハンゴンソウは、生長初期の葉と生長が進んだ葉の形状が違うため、最初はどれがオオハンゴンソウなのか見分けるのに苦労しました。

今後も早池峰地域の高山植物の保護のため、積極的に参加していきます。

オオハンゴンソウ駆除活動

地域の宝・クロマツ林をもう一度！

秋田

由利森林管理署

秋田・山形両県の日本海沿岸に広がるクロマツ林は、海からの強風や潮風、津波や高潮、飛んでくる砂などから地域の生活を守るため、多くの先代たちが心血を注いで造りあげてきました。

その一部は国有林となっており、当署においても「海岸防災林」として管理し、維持保全に努めています。昭和58年頃から松くい虫による甚大な被害を受けましたが、被害木の伐採・薬剤処理や薬剤散布を行いながら、クロマツ林の再生に向けて地域の皆さまと協力し植林を進めてきました。

しかし、令和３年頃から松くい虫の被害が再燃しています。近年の猛暑が松枯れの原因となる線虫を運ぶマツノマダラカミキリの発生に影響しているとも言われており、再生しつつあった海岸林が今また荒廃の危機に瀕しています。

被害の拡大を防ぐため、薬剤散布や伐採した被害木の破砕（細かく砕くこと）による幼虫の駆除など従来からの対策を引き続き実施しながら、ドローンを活用した防除対策、一般的なクロマツより松くい虫に強い品種の植栽、植栽する木の広葉樹への変更など新しい対策も検討していきます。市や県など関係する機関とも連携し、地域の暮らしを守るクロマツ林の青々とした美しい姿を未来へ引き継ぎたいと考えています。

薬剤散布の様子

地域発NEWS
（ふれあい・管理・総務等の取組）

各（支）署・センターでは、森林環境教育のプログラムの整備やフィールドの提供などによる「森林環境教育」の取組を推進したり、観光資源としての活用等を通じて国民に開かれた管理経営を推進したり、地域産業の振興や住民の福祉の向上等に貢献するために、地元住民等に対して国有林野の貸付を推進したりしています。

親子で一緒に木工教室

青森

津軽白神森林生態系保全センター

７月19日（土）～７月20日（日）、白神山地ビジターセンター主催の第36回白神山地ビジターセンターふれあいデーにおいて、親子木工教室を実施しました。

ふれあいデーには、クイズラリー、木登り体験、ブナコ制作体験ミニなど、たくさんのブースがありましたが、当センターの親子木工教室は、青森県産スギ間伐材を利用した「プランター＆イス」自在キットを用いてプランターか子供用イスの好きな方を親子で作製していただく内容です。

職員がサポートし、２日間で計15組に実施しました。作製時間は約40分～１時間ほどで、参加された子供さんは保護者の方と一緒に金槌で釘を楽しそうに打ちながら作製していました。

完成後には、笑顔で完成品を持ち上げたり、イスに座って記念撮影するなど、皆さん満足されていました。参加者からは「これがきっかけで子供の興味の幅が広がってくれればと思っています。楽しい教室をありがとうございました。」「手が疲れたけどりっぱなイスができました。」など、たくさん感想をいただきました。

秋に開催予定の次回も、心に残る、また満足していただけるように実施してまいります。

親子で協力して作っています

渓畔林を守り育てる森林整備活動

秋田

秋田森林管理署湯沢支署

当支署管内を流れる役内（やくない）川は、実写版映画「釣りキチ三平」の舞台にもなった、ヤマメやアユが生息する清流です。

その役内川の渓畔林※1保全を目的として、平成22年に当支署と役内・雄物川漁業協同組合（以下、漁協）との間で湯沢市秋ノ宮役内山（あきのみややくないやま）国有林内の1.00haを「社会貢献の森※2」とする協定を締結しました。「山女（やまめ）の森」と名付けられた当地では、平成23年にブナの植樹を行い、以後、毎年、森林整備活動として下刈り等を実施しています。

当支署では、ブナの成長に合わせた活動内容のアドバイスや安全指導による活動への協力、また、森林の役割についての講話を通して、この活動の大切さを伝えてきました。令和７年度は、６月７日に漁協関係者や地元企業関係者など総勢20名が参加し、劣勢木の除去や枝払い等を行い、共にいい汗を流しました。

当支署では、今後も地域の皆さまとともに森林整備活動を通して、自然環境の保全に努めていきます。

※１渓流沿いに発達する広葉樹を中心とした森林。
※２社会貢献活動の一環として森林の保全・整備に取り組みたいという要請に応えるため、企業などと森林管理署等が協定を結び、森林整備活動のフィールドとして国有林を提供する制度

令和７年度の活動の様子

国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。

青森県上北郡七戸町

三八上北森林管理署

人　口 13,814人（R7.8.1現在）
面　積 337.2㎢
市町村の木 イチョウ　**市町村の花** つつじ

七戸町は、青森県の東部に位置し、2005年に七戸町と天間林村が合併して七戸町が誕生しました。肥沃な大地で多くの作物が育つ七戸町では、名産であるにんにく、長芋、ごぼうなど根菜類をはじめトマトや稲作も盛んです。

　東八甲田ローズカントリーは、バラの栽培・販売はもちろん、バラの摘み取り体験も行っているバラ園です。種類も豊富なうえ、常時新鮮なバラをご用意しています。夏には鑑賞会や販売会などがあり、大勢の観光客で賑わいます。

東八甲田ローズカントリー

　平成14年に廃止となったローカル鉄道「南部縦貫鉄道」。愛くるしい車両はレールバスの愛称で親しまれていました。廃線後、鉄道ファンの熱い要望で動態保存され、毎年春のゴールデンウィーク時には体験乗車できるイベントが開催されています。

レールバス

二ツ森貝塚史跡

　県内最大、全国でも有数の規模を誇る縄文前期～中期の遺跡。「史跡公園」として保存され、復元された２棟の「竪穴住居」、植生環境「縄文の森」、散策路などが整備されています。令和３年に世界文化遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産です。

道の駅しちのへ　産直七菜館

　七彩館では季節の新鮮な野菜が種類豊富に手頃な値段で売られており、春には地中で越冬させた糖度の増した長芋、ニンジン、山菜のタラの芽等、夏は多種多様な品種のトマト売り場が圧巻です。秋には大根やカブ、長ネギ、栗、胡桃等、東八甲田の自然の恵みが出荷されています。また、カシス、ブルーベリーの加工品や漬物、手打ちそばやそば餅の実演販売コーナーもありこの地域ならではの美味しい体験ができます。

より詳しい市町村の魅力はこちらから→

お問合せ先
七戸町農林課　Tel. 0176-68-2116

国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。

岩手県釜石市

三陸中部森林管理署

人　口 28,363人（R7.7.31現在）
面　積 440.35㎢
市町村の木 たぶのき　**市町村の花** はまゆり

岩手県の南東部、三陸復興国立公園のほぼ中央に位置し、三陸の豊かな海に面し、自然と歴史、そしてラグビーが融合した「鉄と魚とラグビーのまち」釜石です。

釜石市は、古くから製鉄業が盛んな町です。世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」の構成資産である「橋野鉄鉱山」では、現存する日本最古の高炉を見学しながら、日本の製鉄技術のロマンを感じることができます。また、隣接する「橋野鉄鉱山インフォメーションセンター」には、知識豊富な現地ガイドがおり、現地ガイドならではの「ここだけの話」が聞けるかもしれません。

橋野鉄鉱山

製鉄業者や漁師たちがすぐに食べられるようにと、工夫され、地元から愛されるグルメとして「釜石ラーメン」があります。極細の縮れ麺と琥珀色に透き通った醤油ベースのあっさりスープが特徴ですが、ついつい一店舗ずつ行きたくなるほど各店で個性が光ります。お気に入りの一杯を見つけるのも楽しみの一つです。

釜石ラーメン

釜石市を代表する景勝地は、箱崎半島の先端にある「御箱崎千畳敷」です。最寄の駐車場から片道約３kmを１時間ほどかけて歩くと、そこには壮大な自然を感じる絶景が広がります。名前のとおり白い畳を敷き詰めたような岩場と海は圧巻で、現地でしか感じることができないこの経験は、歩く価値ありです。

御箱崎千畳敷

市内では「御箱崎千畳敷トレッキング」の他、シーカヤック体験やシュノーケリング体験など様々な体験プログラムを提供しています。釜石ならではの体験、最高の思い出づくりに釜石市へぜひお越しください。

シーカヤック体験

より詳しい市町村の魅力はこちらから→

お問合せ先
釜石市商工観光課　Tel. 0193-27-8421

地域のこの人

森林や林業の仕事の魅力とは?!
林業業界で働く人と国家公務員「森林官」や森林管理署等で働く人の紹介です。

林業は繊細さと挑戦！？

秋田

秋田県森林組合連合会
白神森林組合　渡部　幸斗さん

私は令和４年度に入組し３年目までは杉苗の植栽や伐採作業（造林）を行いました。そして４年目からは現場を管理する立場として頑張っております。

林業の中で造林業務の魅力は、ふたつあります。ひとつはチェーンソーを扱える事、もうひとつは自然の中で仕事できる事です。

チェーンソーに関しては、刃の研ぎ方（目立て）についてピックアップしたいと思います。刃を研ぐ角度が少し違うだけでその日の疲れ具合や仕事の効率が段違いです。如何に目立てを行うか突き詰められる奥深さがある事が魅力だと思います。

もうひとつは自然の中で体を動かせる爽快感、時期や場所によっては休み時間にタケノコやキノコを採る事が出来る楽しみなどがある事です。

今回紹介した林業の魅力はほんの一部にすぎません。林業は木を切る他に植える、育てる仕事もあります。技術が必要な反面、仕事での楽しさややりがいを大きく感じられると思います。自然が好きな方、体を動かすのが得意な方、機械の扱いに興味のある方には特に林業をおすすめします。

松くい虫被害木の伐倒の様子

20年ぶりの「森林官」として奮闘

山形

山形森林管理署中村森林事務所
首席森林官　藤本　信悦さん

当事務所は、山形県の形を人の横顔に見立てたとき、頬の部分に位置する西川町大井沢地区にあり、管内には朝日岳を含む朝日連峰のほか、古寺鉱泉や神通峡、幹回り日本一の大井沢の大栗といった数々の名所があります。

私はこれまで主に森林の整備などに使用する林道を管理する土木業務や、山地災害から国民の生命・財産を守る治山業務を中心に担当して来ました。

今は、民有林との境界の巡視や貸し付けしている土地の管理、立木の調査、下刈等の造林事業や木材の生産事業の監督等の業務をしており、約20年ぶりの「森林官」として、新鮮な気持ちと山への愛情を持ちながら、現場での業務に日々奮闘しています。

冬になると時に３ｍを超える積雪になることもあり、積雪量が隠れ日本一とも言われるこの大井沢地区ですが、着任してから初めて迎えるこの冬は、雪を眺めながら近くにある温泉施設で心と身体を癒すことを心待ちにしています。

季節ごとに行われる行事にも積極的に参加して地域の方々と交流を深め、地域の皆様の声を山づくりに反映していくことを心掛けて、雪深い大井沢の生活を楽しみたいと考えています。

境界を巡視する様子

東北森林管理局の管内で予定されている

イベント情報

青森県

10/25（土） 秋の十二湖33湖めぐり

紅葉の十二湖をゆっくりと巡ります

主催 十二湖森の会

11/2（日） 白神の森遊山道無料開放デー

黄葉の秋に大自然の息吹に包まれ癒されながらのトレッキング体験

主催 鯵ヶ沢町

秋田県

10/11（土） 真昼岳紅葉登山

美しい紅葉の中で、ご家族や友人と一緒に、思い出に残る秋の1日を過ごしませんか?

主催 大仙市

10/23（木）～29（水） 第53回角館町樺細工伝統工芸展

日本唯一の伝統工芸品「樺細工」の伝統と技術の研鑽によりもたらされた作品を一堂に展示します

主催 角館町樺細工振興育成協会

11/2（日） 自然観察会おーたむin留山

ガイドと一緒に、留山の秋を探検してみませんか?（要申込、参加費2,000円）

主催 白神ネイチャー協会

岩手県

10/11（土）、12（日） いわて世界遺産まつり in 釜石

いわての3つの世界遺産「平泉」「橋野鉄鉱山」「御所野遺跡」の魅力が大集合!

主催 岩手県

10/12（日） 龍泉洞秋まつり

まつたけのお吸い物をお振舞い。特設売店や七輪コーナーを設営

主催 龍泉洞まつり実行委員会

宮城県

10/26（日） 紅葉トレッキング

秋の一桧山を散策します。巨木　ブナ、シデ、ミズナラを見ながら歩きます

主催 宮城県こもれびの森森林科学館

11/1（土） 親子登山で七ツ森に登ろう

やさしいコースで、親子一緒に登山を楽しみながら、自然の魅力にふれてみませんか?

主催 公益財団法人日本山岳会宮城支部

山形県

10/18（土）～19（日） やまがたウッド・フェスティバル2025

山形の林業の魅力を伝える展示や体験コーナー、県産木材で作った木製品やきのこなどの販売も

主催 山形県林業まつり実行委員会

11/1（土） ブナに感謝「さよならブナ林」

今年も一年ありがとう。晩秋のブナの森で自然に感謝

主催 山形県立自然博物園ネイチャーセンター

11/1（土） おきたま未来の建設フェスタ2025

建設業ってどんな仕事?「見て」「学んで」「楽しむ!」

主催 山形県建設業協会米沢支部青年部

※掲載内容は、天候等により変更となることがありますので、主催者等にご確認下さい。また、紙面の都合等で掲載できなかったイベントもありますので、ご了承下さい。

採用情報（高卒採用・選考採用）

林野庁（東北森林管理局）では、国家公務員一般職試験者（高卒者試験）及び選考採用者（係長級（事務系））を対象に採用試験を行っております。林野庁への入庁へ興味のある方は是非ご参加ください。

○国家公務員一般職試験者（高卒者試験）官庁訪問

官庁訪問は、希望省庁から採用されるための重要なプロセスとなりますので、林野庁（東北森林管理局）を志望されている方は必ずお越しください。

開催日：10月下旬及び11月下旬（予定）

場　所：東北森林管理局

対象者：国家公務員一般職試験（高卒者試験）「林業」「農業土木」「事務東北」第１次試験合格者

※官庁訪問の詳細は後日HPに掲載いたしますのでお待ちください。（10月中旬頃掲載予定）

○選考採用試験（係長級（事務系））

職務経験者を対象に採用試験を行っています。現在、第一次選考（書類選考）を受付中ですので、ご興味のある方は奮ってご応募ください。

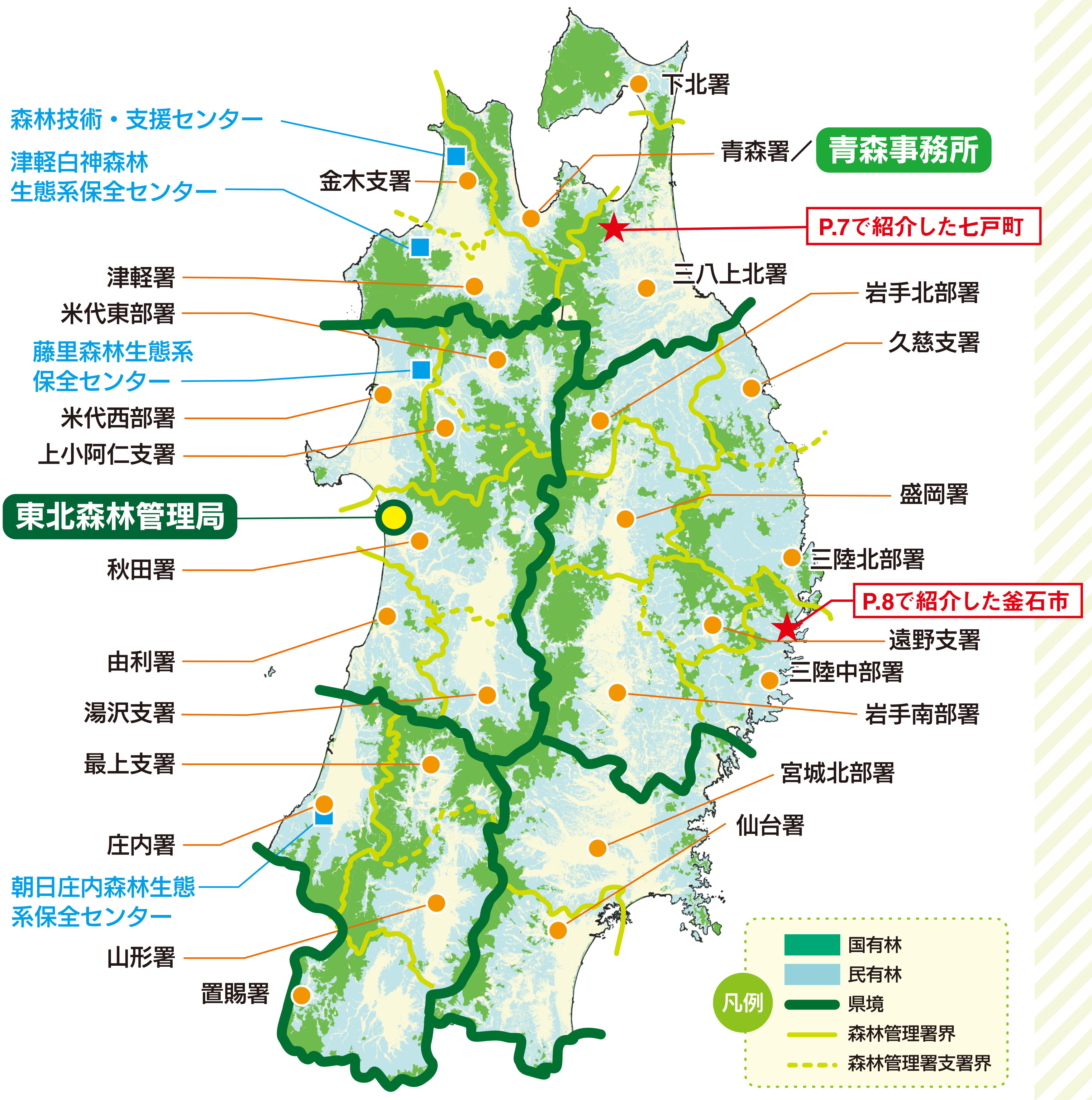
第一次選考：
９月29日（月）～
10月26日（日）

※受信有効

※応募者多数の場合には、受付期間内であっても応募を締め切らせていただく場合があります。

詳細は林野庁HPをご覧ください

東北森林管理局マップ



広報誌「みどりの東北」スマートフォン対応版はこちら↓

お問合せ先

青森県	青森事務所	青森市篠田三丁目22-16	☎017-781-2117
	津軽署	弘前市大字豊田二丁目2-4	☎0172-27-2800
	金木支署	五所川原市金木町芦野200-498	☎0173-53-3115
	青森署	青森市篠田三丁目22-16	☎017-781-0131
	下北署	むつ市金曲一丁目4-6	☎0175-22-1131
	三八上北署	十和田市西二番町1-27	☎0176-23-3551
	津軽白神センター	西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字東阿部野70-82	☎0173-72-2931
	森林技術·支援センター	北津軽郡中泊町大字中里字亀山540-8	☎0173-57-9022
岩手県	岩手北部署	八幡平市荒屋新町41-8	☎0195-72-2221
	三陸北部署	宮古市磯鶏石崎4-6	☎0193-62-6448
	久慈支署	久慈市夏井町大崎14-12	☎0194-53-3391
	三陸中部署	大船渡市盛町字宇津野沢7-5	☎0192-26-2161
	盛岡署	盛岡市北山二丁目2-40	☎019-663-8001
	岩手南部署	奥州市水沢東上野町12-17	☎0197-24-2131
	遠野支署	遠野市東舘町7-39	☎0198-62-2670
宮城県	宮城北部署	大崎市古川東町5-32	☎0229-22-2074
	仙台署	仙台市青葉区東照宮一丁目15-1	☎022-273-1111
秋田県	米代東部署	大館市上代野字中岱3-23	☎0186-50-6130
	上小阿仁支署	北秋田郡上小阿仁村沖田面字野中376-13	☎0186-77-2422
	米代西部署	能代市御指南町3-45	☎0185-54-5511
	秋田署	秋田市河辺和田字和田156-3	☎018-882-2311
	湯沢支署	湯沢市田町二丁目6-38	☎0183-73-2164
	由利署	由利本荘市水林439	☎0184-22-1076
	藤里センター	山本郡藤里町藤琴字大関添24-3	☎0185-79-1003
山形県	庄内署	鶴岡市末広町23-37	☎0235-22-3331
	山形署	寒河江市元町一丁目17-2	☎0237-86-3161
	最上支署	最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11	☎0233-62-2122
	置賜署	西置賜郡小国町大字岩井沢581-45	☎0238-62-2246
	朝日庄内センター	鶴岡市末広町23-37	☎0235-26-1841

東北森林管理局
〒010-8550　秋田県秋田市中通 5-9-16　☎018-836-2014

みどりの
Midori no Tohoku
東北

No.259
●発行日／令和 7 年 10 月
●発行／東北森林管理局

●東北森林管理局ホームページも
ぜひご覧ください
https://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/

表紙写真

岩手県二戸市は国産ウルシの生産量約8割を占める一大生産地です。岩手北部森林管理署ではウルシの分収造林契約による原木供給を行っており、造林候補地の情報提供を行うなど、フィールド提供により国産ウルシ生産へ協力しています。（写真はウルシの掻き後の原木です）